

## 株主メモ

事業年度：4月1日から翌3月31日まで

定時株主総会：6月中

基準日：3月31日

中間配当基準日：9月30日

単元株式数：100株

株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関：三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先：三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)  
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所：東京証券取引所

公告掲載URL：https://www.nacoo.com/

※ただし、やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に公告いたします。

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵送物送付先		〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	お取引口座を開設されている証券口座へお問い合わせください。	Tel. 0120-232-711 (通話料無料) 平日9時～17時
各種手続きお取扱店 住所変更、株主配当金受取り 方法の変更等		特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
未払配当金のお支払	三菱UFJ信託銀行本支店	
ご注意	支払明細発行につきましては、上の「特別口座の場合」の郵送物送付先・お問い合わせ先・各種手続きお取扱店をご利用ください。なお、特別口座では単元未満の株式の買取以外の株式売買はできません。証券口座等に口座を開設し、株式の振替手続きを行っていただく必要があります。	

※確定申告の際には、同封の配当金計算書をご利用いただけます。株式数比例配分方式を選択された株主様については、お取引のある証券会社にご確認ください。

**NAC**  
株式会社ナック

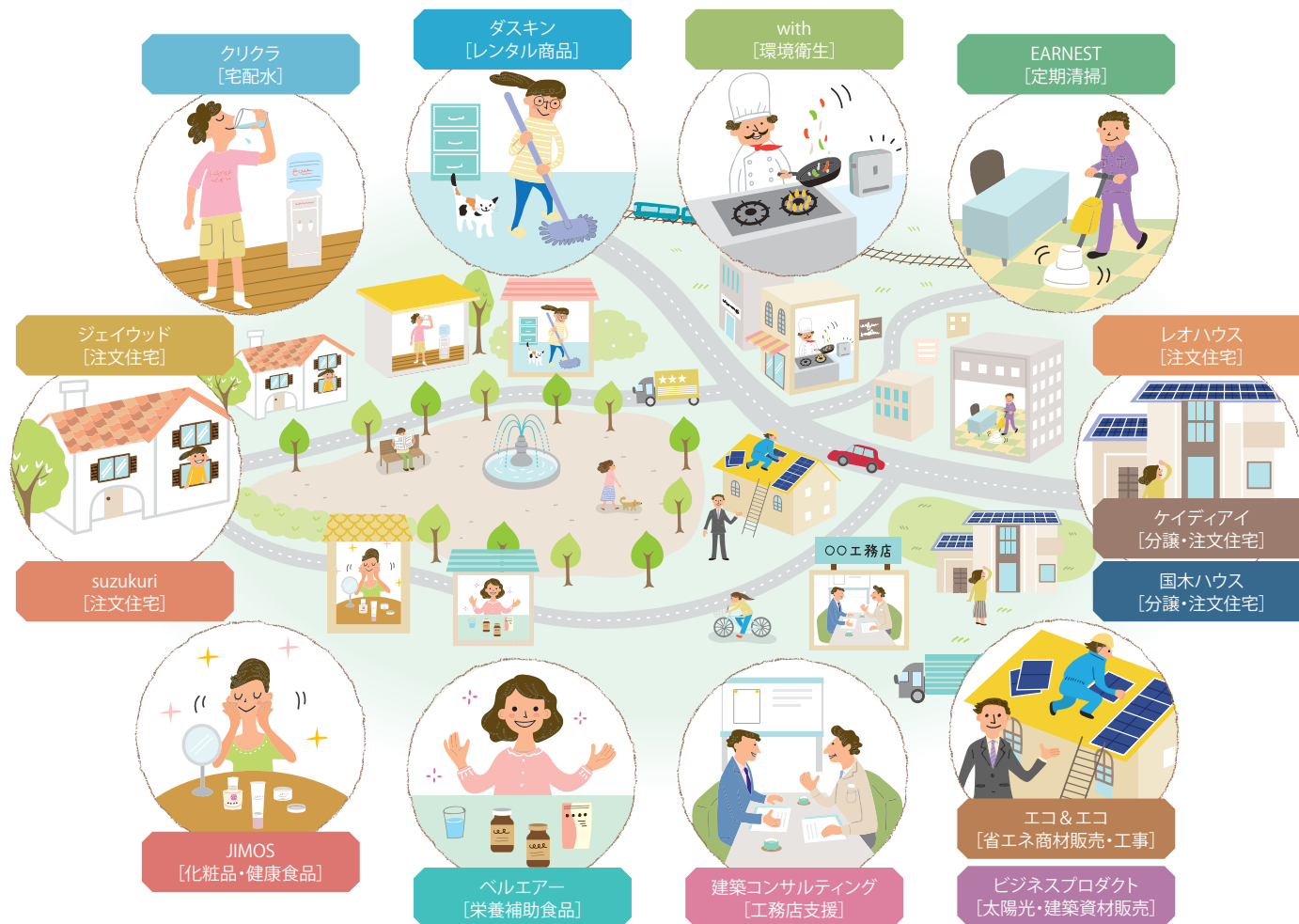
〒163-0675 東京都新宿区西新宿1-25-1  
新宿センタービル42階  
Tel. 03-3346-2111 (代表) [証券コード:9788]

# Business Report

## 株主通信

**NAC** [証券コード:9788]  
株式会社ナック

2020年3月期 | 第49期 第2四半期  
[2019年4月1日から2019年9月30日まで]



家を買って 掃除して 水を飲んだ。それぜんぶナックです。

家での毎日の暮らし。朝、出社するオフィス。お昼によく行くレストラン。ナックが提供するサービスは、街のいろいろな場所で、お客さまの生活をサポートしています。

▶ 株主・投資家の皆様へ



当第2四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)におけるわが国経済は、海外経済の減速を受けて輸出の弱さが続いたものの、国内需要の下支えにより企業収益が底堅く推移し、雇用・所得環境の改善が続いたことなどを背景に緩やかな回復が持続しました。

当社グループの事業領域である小売・サービスでは、雇用・所得環境の改善が続いたものの、消費者物価の上昇によって実質所得が伸び悩み、個人消費は緩やかな持ち直しにとどまりました。

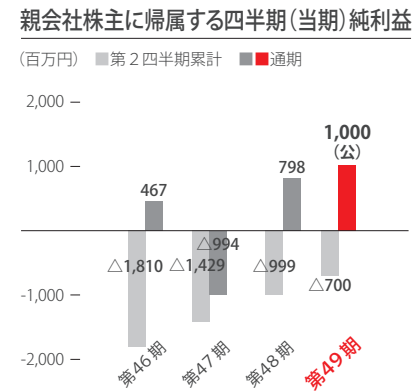
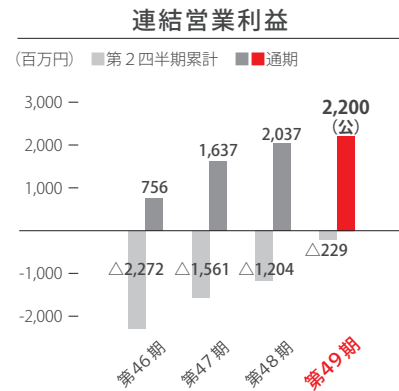
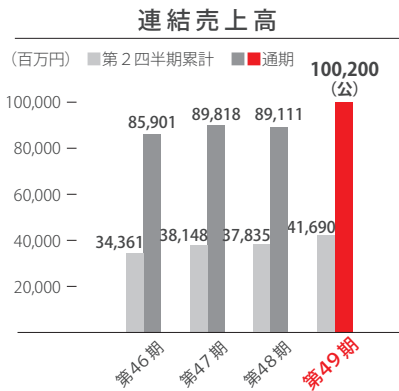
このような中、当社グループでは各事業分野において、新商品の開発・販売、顧客サービスや品質の向上、販売促進活動強化や商圏拡大に積極的に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高41,690百万円(前年同期比10.2%増)、営業損失229百万円(前年同期営業損失1,204百万円)、経常損失277百万円(同経常損失1,220百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失700百万円(同親会社株主に帰属する四半期純損失999百万円)となりました。

経営環境の変化が激しい中ではありますが、各事業の更なる成長に向け、全社一丸となって努力してまいります。株主・投資家の皆様におかれましては、今後とも当社グループへの変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 吉村 寛

▶ 決算のポイント ※(公)は2019年5月15日発表の公表値です。



▶ 業績ハイライト

事業	説明	売上高	前年同期比	営業利益	前年同期比	営業損失	前年同期営業損失
クリラ事業	直営部門で前期物流コスト高騰のためファンウェイ事業から撤退、顧客数が減少したため、全体で減収となりました。損益面では、直営部門での月額サービス「あんしんサポートパック」による一時的な利益要因が一巡したことなどから、営業利益が減少しました。	65億70百万円	5.1%減	3億2百万円	34.1%減	-	-
レンタル事業	すべての部門で売上高が堅調に推移し、全体で増収となりました。損益面では、株式会社ダスキンとの資本業務提携に基づく新規出店と販売促進体制の強化のために販売管理費が増加したことなどで前年同期比同水準となりました。	73億11百万円	2.3%増	9億45百万円	0.1%減	-	-
建築コンサルティング事業	ノウハウ販売部門での販売促進活動強化が奏功し、全体で増収となりました。損益面では、ノウハウ販売部門での売上高増加と、建築部資材販売部門及び施工も行う株式会社エコ&エコにおいて売上総利益率を改善したことにより増益となりました。	25億84百万円	6.5%増	2億52百万円	27.8%増	-	-
住宅事業	株式会社レオハウスにおいて引渡棟数が増加したことにより、全体で増収となりました。損益面では、株式会社レオハウスにおける売上増による売上総利益の増加と、販売管理費の減少により営業損失額が前年同期比で縮小しました。	204億94百万円	21.6%増	10億88百万円	21億95百万円	-	-
美容・健康事業	化粧品通販を手掛ける株式会社JIMOSで子会社合併により全体として増収となった一方、自社ECサイトにて使用するサーバーへの不正アクセスが発覚したため、売上高増加幅は小幅にとどまり、その結果、営業損失も前年同期比同水準となりました。	47億52百万円	5.7%増	94百万円	99百万円	-	-

※各セグメントの営業損益のほかに、各セグメントに帰属しない全社費用等546百万円があります。

▶ **財務報告** (2019年4月1日－2019年9月30日)

**連結貸借対照表(要約)** 単位:百万円

科 目	前第2四半期 2018年 9月30日現在	当第2四半期 2019年 9月30日現在	前 期 2019年 3月31日現在
<b>(資産の部)</b>			
流動資産	28,082	30,499	31,575
固定資産	18,685	17,763	17,916
有形固定資産	11,889	11,319	11,457
無形固定資産	2,398	2,238	2,549
投資その他の資産	4,398	4,205	3,908
繰延資産	162	106	134
<b>資産合計</b>	<b>46,930</b>	<b>48,370</b>	<b>49,626</b>
<b>(負債の部)</b>			
流動負債	21,486	21,988	23,410
固定負債	6,869	7,500	6,055
<b>負債合計</b>	<b>28,356</b>	<b>29,488</b>	<b>29,465</b>
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本	19,333	19,664	20,950
その他の包括利益累計額	△758	△782	△789
<b>純資産合計</b>	<b>18,574</b>	<b>18,881</b>	<b>20,161</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>46,930</b>	<b>48,370</b>	<b>49,626</b>

**連結キャッシュ・フロー計算書(要約)** 単位:百万円

科 目	前第2四半期 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	前 期 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,476	△693	△2,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△170	△927	△835
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,283	1,059	4,941
現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	2,636	△561	1,906
現金及び現金同等物の期首残高	7,261	9,167	7,261
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	9,898	8,606	9,167

**連結損益計算書及び連結包括利益計算書(要約)** 単位:百万円

科 目	前第2四半期 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	前 期 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)
売上高	37,835	41,690	89,111
売上原価	22,087	25,832	54,348
<b>売上総利益</b>	<b>15,748</b>	<b>15,858</b>	<b>34,763</b>
販売費及び一般管理費	16,952	16,087	32,725
<b>営業利益</b>	<b>△1,204</b>	<b>△229</b>	<b>2,037</b>
営業外収益	90	97	292
営業外費用	106	144	249
<b>経常利益</b>	<b>△1,220</b>	<b>△277</b>	<b>2,081</b>
特別利益	—	37	48
特別損失	10	60	217
<b>税金等調整前 四半期(当期)純利益</b>	<b>△1,231</b>	<b>△299</b>	<b>1,912</b>
法人税、住民税及び事業税	498	391	1,268
法人税等調整額	△730	8	△154
<b>四半期(当期)純利益</b>	<b>△999</b>	<b>△700</b>	<b>798</b>
<b>親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益</b>	<b>△999</b>	<b>△700</b>	<b>798</b>
<b>その他の包括利益</b>	<b>△0</b>	<b>6</b>	<b>△30</b>
その他有価証券評価差額金	△2	4	△28
繰延ヘッジ損益	2	2	△2
<b>四半期(当期)包括利益</b>	<b>△999</b>	<b>△693</b>	<b>767</b>

ナックHPIに掲示の決算短信をご参照下さい。  
(<https://www.nacoo.com/ir/library/results.html>)

▶ **会社情報** (2019年9月30日現在)

会 社 名 : 株式会社ナック (英文名 NAC CO.,LTD.)  
 設 立 : 1971年5月20日  
 資 本 金 : 6,729,493,750円  
 従 業 員 数 : 2,248名 (連結子会社の従業員を含む)  
 事 業 内 容 : クリクラ事業 (宅配水「クリクラ」及び次亜塩素酸水溶液「ZiACO (ジアコ)」の製造・販売)  
 レンタル事業 (ダストコントロール商品のレンタル・販売、害虫駆除器のレンタル・販売及び定期清掃業務等)  
 建築コンサルティング事業 (地場工務店に対する建築関連ノウハウ商品及び建築部資材の販売と施工、コンサルティング業務)  
 住宅事業 (戸建注文住宅の建築請負、分譲住宅の販売及びそれに付随する金融・保険業務)  
 美容・健康事業 (化粧品・健康食品及び美容材料等の通信販売)

主要な子会社 : 株式会社レオハウス (住宅事業)  
 株式会社アーネスト (ビルメンテナンス事業)  
 株式会社JIMOS (通販事業)  
 株式会社ジェイウッド (住宅事業)  
 株式会社エコ&エコ (省エネ商材販売・工事)  
 株式会社ケイディアイ (住宅事業)  
 株式会社ベルエアー (栄養補助食品製造・販売)  
 株式会社ナックライフパートナーズ (金融・福利厚生)  
 株式会社suzukuri (住宅事業)  
 株式会社国木ハウス (住宅事業)

本 社 所 在 地 : 〒163-0675 東京都新宿区西新宿1-25-1  
 新宿センタービル42階

上場証券取引所 : 東京証券取引所第一部 証券コード9788

U R L : <https://www.nacoo.com/>

▶ **株式の状況** (2019年9月30日現在)

発行可能株式総数 : 43,000,000株  
 発行済株式総数 : 24,306,750株  
 株 主 数 : 9,522名

※自己名義株式を除く総株主数

所有者別株式分布状況

金 融 機 関 : 約223万株 9.2%  
 金 融 商 品 取 引 業 者 : 約12万株 0.5%  
 そ の 他 の 国 内 法 人 : 約1,325万株 54.5%  
 外 国 法 人 等 : 約38万株 1.6%  
 個 人 ・ そ の 他 (自 己 株 式 を 除 く ) : 約654万株 26.9%  
 自 己 株 式 : 約176万株 7.2%

▶ **役員一覧** (2019年9月30日現在)

取 締 役 会 長 : 寺岡 豊彦  
 代表取締役社長 : 吉村 寛  
 取 締 役 : 川上 裕也  
 取 締 役 : 小磯 雄一郎  
 取 締 役 : 脇本 和好  
 取 締 役 : 島田 博夫 ※1  
 取 締 役 : 鶴見 明久 ※1  
 取 締 役 : 熊本 浩明 ※1  
 常 勤 監 査 役 : 遠藤 彰子  
 監 査 役 : 狩野 勝 ※2  
 監 査 役 : 大和田 徹 (税理士) ※2

※1 会社法第2条第15号に定める社外取締役

※2 会社法第2条第16号に定める社外監査役



レンタル事業(ダスキン事業)より

## ヘルスレント事業始動!

前期より、高齢化に伴う市場の変化への対応と、既存のダストコントロール商品部門※1のお客さまへの追加のご提案を目的として、ケアサービス事業※2の拡充を行っています。

これに加えて2019年10月より、介護用品・福祉用具のレンタルと販売を行う「ヘルスレント事業」に新たに加盟し、山梨県笛吹市の1号店にて営業を開始しました。今後は首都圏を中心に東海地方、中国地方、九州地方に出店を進めていく予定です。

また、介護用品・福祉用具のレンタルに加えて、介護・福祉関連のリフォーム事業等、周辺領域の事業についても検討を進めています。

ダスキン事業では、今後飛躍的な増加が見込まれるシニア層に向けた介護用品、福祉用具等の商品・サービスの提供に加えて、人生100年時代においてもお客さまのお役に立てる商品・サービスを追求することで、引き続き企業価値の向上を目指します。

※1 お掃除モップやマットのレンタルサービス  
 ※2 ハウスクリーニングなどの役務提供サービス



店舗外観



朝のミーティング風景



ご利用者様との打合せ用の相談室



レンタル商品から販売商品まで、幅広い介護用品があります

クリクラ事業より

## 12月初旬より取扱開始予定! フィット 新型サーバー「クリクラFit」



安心・安全なおいしい宅配水を提供するクリクラ事業では、機能性だけでなくデザイン性にもこだわった新型サーバー「クリクラFit」を開発しました。

クリクラは2005年のブランド立ち上げ以来業界のパイオニアとして、「安心・安全・便利」をキーワードに、ウォーターサーバーの普及に努めております。ボトルやサーバーのデザインについても、認知を得るための「わかりやすさ」や「機能性」を追求した商品を展開してきましたが、今回お客さまからのご要望を受けて、「居住空間に設置した際、部屋の雰囲気の邪魔をせずインテリアに自然に溶け込むこと」を基本コンセプトに、新型サーバー「クリクラFit」を開発しました。

全体のデザインは、可能なかぎり無駄をそぎ落としたフォルムにまとめました。「安全・安心して飲める。」これまで築き上げたブランドイメージを、シンプルでクリーンに表現しています。



機能面では、熱いお茶を淹れる時やカップ麺等の調理に便利な再加熱機能を搭載(オプション)。

新型サーバー「クリクラFit」は12月初旬より取扱を開始し、よりインテリアにマッチするように複数カラー展開を予定しています。

### 新サーバーの3つの特徴



1 側面のスリットから残量確認を行えるボトルカバーをご用意しました(オプション)。

2 インテリアに馴染むよう、水/お湯を表すパーツの色使用は極力控えました。

3 用途に応じて3段階に引き出して使用できるようにしました。哺乳瓶や口の狭いボトルに給水する際のガイドがあるので、不意なやけど等の事故を防ぎます。また、最小サイズでも給水口直下までしっかりカバーします。

※画像は開発中のものです。実際の商品とは異なる場合がございます。

ご案内ホームページはこちら

<https://www.crecla.jp>